

# とよはし 市議会 だより

アップ!  
UP!

みんなの?を、みんなの!に

R6

5/1

No.343



3月定例会の概要	02-03
審議結果	04
一般質問	05-17
2月臨時会の概要	17
次回定例会開催予定	18

## 3月定例会の概要

# 令和6年度豊橋市予算などを可決しました

例年、3月定例会では次年度のお金の使い方を審査するため、予算特別委員会を開催しています。

### ■各会計の予算規模■

※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、差引と内訳等の数値が一致しない場合があります。

区分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	差引	対前年度
一般会計	1,451億1,000万円	1,375億1,240万円	75億9,760万円	5.5%増
特別会計	790億8,700万円	718億2,900万円	72億5,800万円	10.1%増
企業会計	709億300万円	685億1,800万円	23億8,500万円	3.5%増
計	2,951億円	2,778億5,940万円	172億4,060万円	6.2%増

### 【主な増加要因】

#### 一般会計

豊橋田原ごみ処理施設整備事業などの大型事業のほか、人件費や扶助費、施設の老朽化対策による経費や国の低所得世帯支援給付金等に係る経費の増加

#### 特別会計

全日本選抜競輪（GI）の開催による競輪事業の大幅な増加や、被保険者の増加と保険料率の改定に伴う後期高齢者医療の増加など

#### 企業会計

下水道事業におけるストックマネジメント事業や、病院事業における病院総合情報システムの構築など



## 3月定例会 議案審議

会期 2月27日～3月27日（30日間）

3月定例会の議案は  
市長提出議案：45件  
議員提出議案：5件  
合計51件

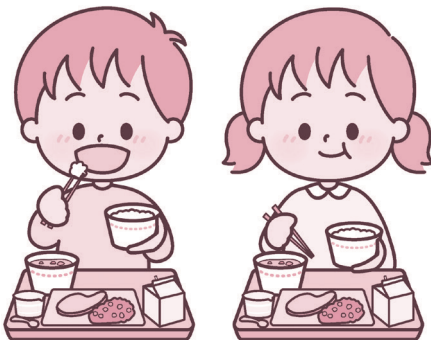
### ●概要

#### 一般会計予算について

#### 附帯決議が可決されました

市立小中学校およびくすのき特別支援学校小・中  
学部の子供生徒の学校給食費を半額軽減とする予算  
を執行するに当たり、次の点を市長に要請する旨の  
附帯決議が可決されました。

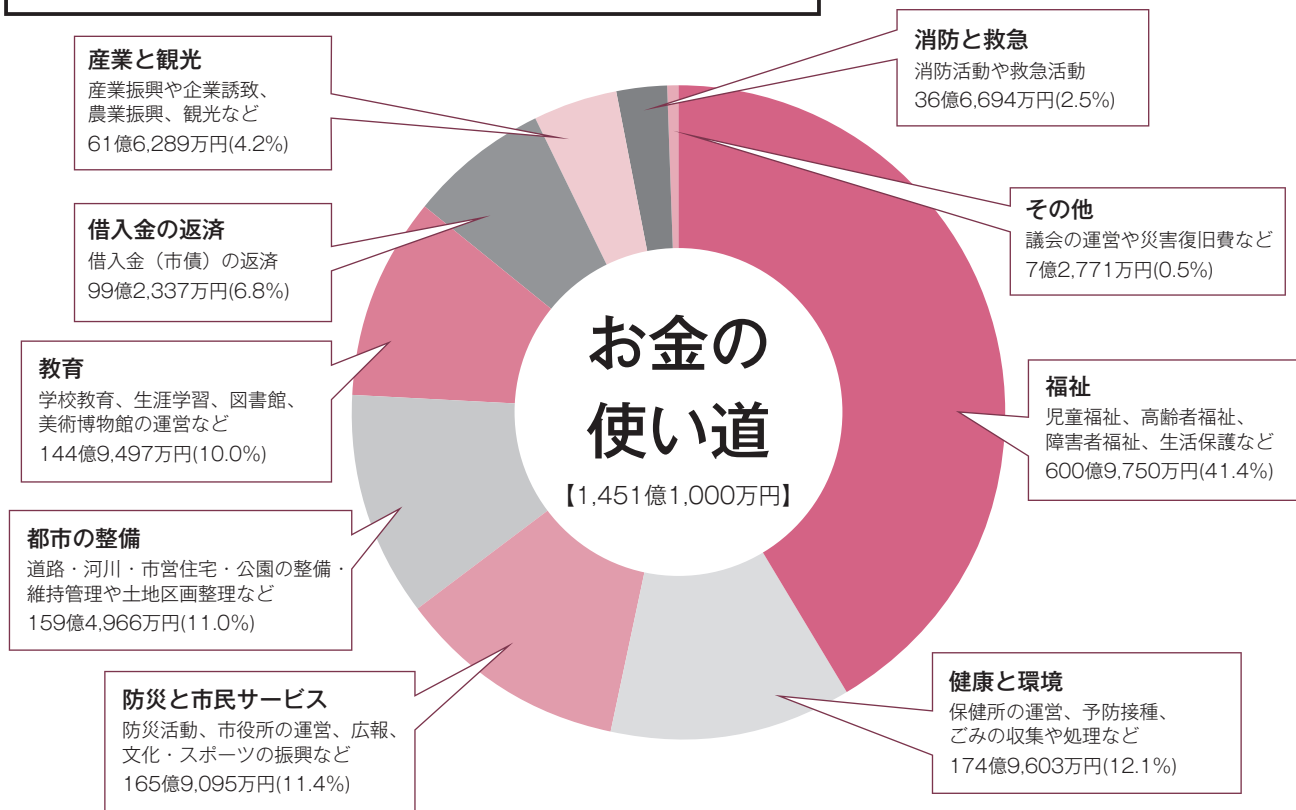
- ・健全な財政運営がわかるよう、中期的（5年）財  
政見通しを示すとともに、本事業が他の事業に影  
響を与えることなく、健全な財政運営につとめる  
こと
- ・子育て支援策としての給食費の負担軽減を検証  
し、より効果の高い政策を検討すること
- ・給食費の補助に関しては一義的には国の施策であ  
ることを認識し、今後の国の動向を注視し、引き  
続き働きかけること
- ・給食の献立・質・量について子どもと保護者の声  
を調査したうえで、適切な措置を講ずること



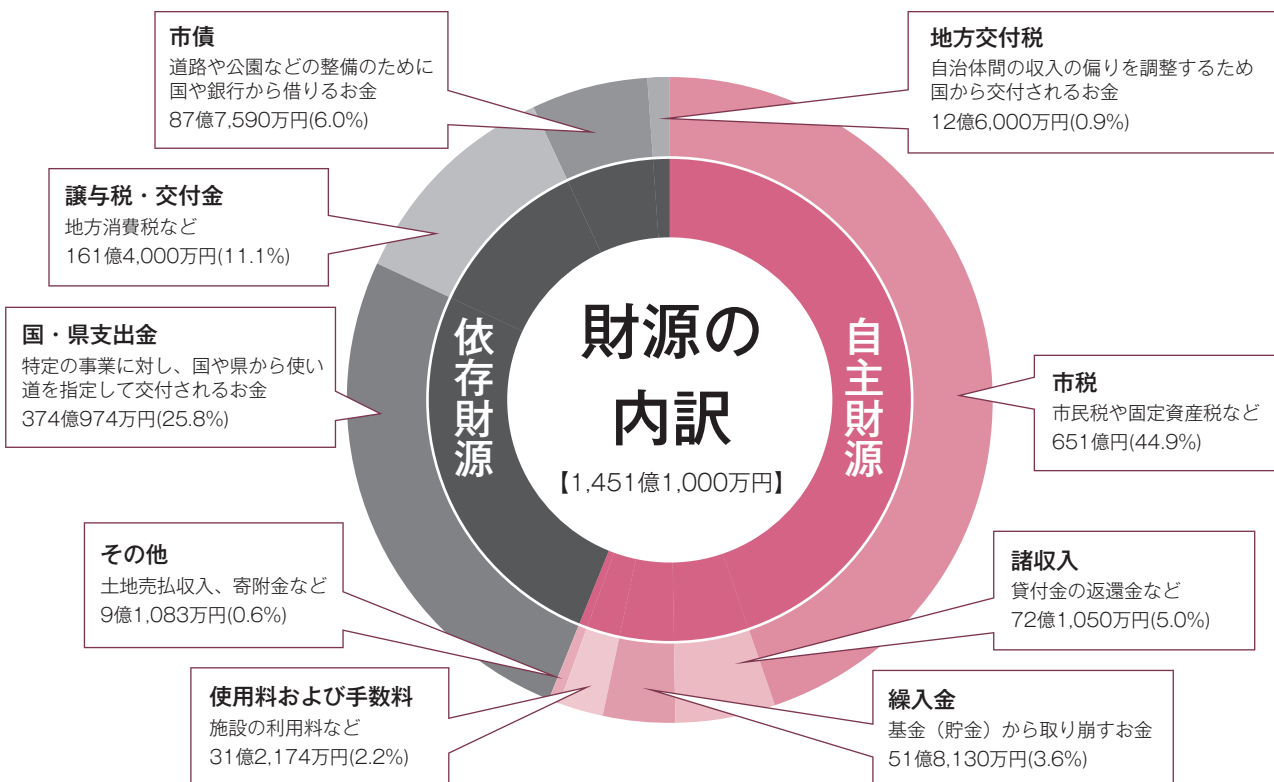
**用語解説** 附帯決議（ふたいけつぎ）  
審議する事柄について、付随的に意見または要望を表明すること

## 3月定例会の概要

## 一般会計のお金の使い道



## 一般会計の財源（収入）の内訳



自主財源：市が自主的に収入できる財源であり、この割合が高いほど安定的で自主的な財政運営が可能  
 依存財源：国や県の基準により交付または割り当てられる財源

## 審議結果

### ■全会派一致で原案可決等された議案■

予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度豊橋市特別会計予算（競輪事業/総合動植物公園事業/公共駐車場事業/母子父子寡婦福祉資金貸付事業）</li> <li>令和6年度豊橋市企業会計予算（水道事業/病院事業）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度豊橋市一般会計補正予算（第13号/第14号）</li> <li>令和5年度豊橋市病院事業会計補正予算（第1号）</li> </ul>
条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊橋市の政策推進における部等の役割を定める条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市附属機関設置条例</li> <li>豊橋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市土地開発基金条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市体育振興基金条例及び豊橋市表彰条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市新型コロナウイルス感染症対策基金条例を廃止する条例</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊橋市手数料条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市社会福祉法施行条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市母子父子福祉手当支給条例及び豊橋市営住宅条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市立看護専門学校条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市漁港管理条例及び豊橋市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市空家等対策協議会条例及び豊橋市空家等の適切な管理及び活用に関する条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市水道事業給水条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市消防団条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市火災予防条例の一部を改正する条例</li> <li>豊橋市市税条例の一部を改正する条例</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>市道の路線廃止について（石巻萩平町2号線以下18路線）</li> <li>市道の路線認定について（王ヶ崎町40号線以下41路線）</li> <li>工事請負契約締結について（資源化センター臨時高圧電力引込対策工事/豊橋市立高等学校校舎長寿命化改良工事/豊橋市立高等学校校舎長寿命化改良に伴う管工事）</li> <li>和解について（総合体育館高圧ケーブル損傷事故）</li> <li>豊橋市と田原市との間の青少年の野外活動等に関する事務の委託の廃止に関する協議について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>包括外部監査契約の締結について</li> <li>工事請負変更契約締結について（明海大橋（仮称）仮棧橋設置工事1）</li> <li>議決事項中変更について（明海大橋（仮称）橋梁下部工事）</li> <li>固定資産評価員の選任について</li> <li>「議案第83号 豊橋市病院事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例」の再議について</li> </ul>
議員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険を伴う災害現場で活動する自衛官の処遇改善を求める意見書</li> <li>地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー（循環経済）の一層の推進を求める意見書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書</li> <li>愛知県営水道の料金改定の慎重な対応についての意見書</li> </ul>

○=賛成 x=反対  
採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択

### ■賛否が分かれた議案等■

件名	議決結果	会派名（ ）内は所属議員数										
		自由民主党（18）	公明党（5）	日本共産党（3）	まちなみフォーラム（3）	基会（1）	豊橋たいすき会（1）	みんなの議会（1）	れいわ新選組豊橋（1）	夢響き合う議会（1）	になる会（1）	
予算	令和6年度豊橋市一般会計予算	可決	○	○	x	○	x	x	○	x	○	○
	令和6年度豊橋市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	x	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度豊橋市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	x	○	x	○	○
条例	豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	x	○	○	○	○	○	○	
請願	学校給食費の無償化を求める請願	不採択	不	不	採	採	採	趣	趣	採	不	採
議員提出	議案第6号令和6年度豊橋市一般会計予算についての附帯決議	可決	○	○	x	x	○	○	○	○	○	○

### ■陳情■ 7件の陳情を受理しました。

<ul style="list-style-type: none"> <li>年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情</li> <li>職員の人権も福祉の対象者の人権も守るために、国に対して介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引上げと職員配置基準改善の意見書提出を求める陳情</li> <li>安全安心な保育を守り、職員が働き続けられる保育職場とするために、最低基準としての保育士配置基準を引き上げ、公定価格を抜本的に改善する意見書提出を求める陳情</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>浜松湖西豊橋道路建設計画について住民説明会の開催を求める陳情</li> <li>地域コミュニティバス・柿の里バスの一律運賃設定及びバスの増便についての陳情</li> <li>政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情</li> <li>「人口減少」「災害」対応を軸に、「にぎわい」から「安心と文化のまち」づくりが進むことを願う陳情</li> </ul>
--	--

## 市政の課題は？

## 一般質問

(3月定例会では23人が一般質問、うち4人が代表質問を行いました)

## 一般質問とは、市議

会議員が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について聞いたものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

## 代表質問とは、一般

質問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載しています。

詳しい内容は市議会ホームページから会議録や録画中継をご覧ください。

	タイトル	氏名	ページ
代表質問	新年度予算編成における行財政運営について	[自民] 坂柳 泰光 議員	06
	地域共生社会に向けての取り組みについて	[公明] 尾林 伸治 議員	06
	市政運営と新年度予算における諸事業について	[共産] 鈴木みさ子 議員	07
	多目的屋内施設（新アリーナ）整備について	[まち] 星野 隆輝 議員	07
一般質問	保育士確保、入園利用調整、小学校接続について	梅田 早苗 議員	08
	精神疾患を抱える患者の状況と支援について	菅谷 竜 議員	08
	ゼロカーボンシティ実現への取り組みについて	土屋 祐司 議員	09
	本市の新たな観光資源について	井上 豪史 議員	09
	能登半島地震から見てきた課題と対策について	川原 元則 議員	10
	本市の入札制度最低制限価格について	寺本 泰之 議員	10
	保育所等における安心・安全な保育について	中西 光江 議員	11
	本市の消防体制について	鈴木 智子 議員	11
	マイナンバーカード取得の推進について	穴戸 秀樹 議員	12
	小中学生の朝食の習慣と体力の低下について	石河 貴治 議員	12
	本市の発達支援（療育）について	本多 洋之 議員	13
	本市の女性に対する相談支援について	古池 もも 議員	13
	文化のまちづくりに向けた取り組みについて	小林 憲生 議員	14
	医療的ケア児とその家族への支援について	諸井菜々子 議員	14
	中心市街地活性化基本計画の取り組みについて	近藤 修司 議員	15
	三河湾や内陸等での地震の想定や備えについて	長坂 尚登 議員	15
	災害に強いまちづくりの推進について	水野 恵 議員	16
	まちづくり戦略プロジェクトの推進について	山本賢太郎 議員	16
豊橋市の産業振興について	伊藤 篤哉 議員	17	

# 一 般 質 問

## 新年度予算編成における 行財政運営について



自由民主党豊橋市議団  
坂柳泰光 議員



動画で  
チェック!!

**問** 財政調整基金や特定目的基金の見直しについて聞きたい。

**答** 財政調整基金は、新年度では34億9000万円繰り入れ、約8億6000万円増加しています。これは動物愛護センター（仮称）の建設事業など財政需要の増大に対応したためです。

次に、特定目的基金は、新年度では職員退職手当基金など約20億3000万円繰り入れ、約11億6000万円増加しています。結果、令和6年度末の残高見込みの合計は約122億円で、約7億円減少する見込みです。

**問** 新たな財政需要による地方債残高の見直しについて聞きたい。

**答** 新年度は、一般会計において市債を約87億7000万円活用することとし、約34億6000万円増加しています。

今後一般会計では、豊橋田原ごみ処理施設整備事業や多目的屋内施設の整備等の大型事業が本

格化し、地方債の活用を予定しているため、地方債残高の増加が見込まれます。また、特別会計・企業会計においても、施設整備等の財政需要に応じた市債の活用が見込まれます。

**問** 5か年ほどの期間における財政の見直しが必要だと考える。第6次総合計画期間内の中期的な財政運営の計画作成や公表による見える化について聞きたい。

**答** 総合計画の3年間の実施計画に併せ、社会情勢や国の予算、本市が取り組んでいる事業の進捗状況などを踏まえ、新年度を含む3年間の財政見直しを示しています。

新年度は総合計画の後期改訂に着手するため、改訂の中で財政見直しの在り方や見える化についてももしっかり考えていきたいと思えます。

### その他の質問項目

- ・「選ばれるまち」となるためのまちづくり戦略について
- ・成長する東三河広域連合について

## 地域共生社会に向けての 取り組みについて



公明党豊橋市議団  
尾林伸治 議員



動画で  
チェック!!

**問** 重層的支援体制整備事業を実施することによりどう変わるのか聞きたい。

**答** 事業を開始することで、これまで生活上の課題があることを把握しながらも、本人の同意を得ることができないため支援が困難であった世帯等に対し、法律の規定に基づき関係機関と情報共有し、支援を行うことが可能となります。これにより、早い段階で潜在的な要支援者を発見し、要支援者にとって適切なタイミングで、世帯の属性や制度の垣根を越えた円滑な支援が実現します。

**問** 担い手確保の考え方について聞きたい。

**答** ポイントとなる取り組みの一つに、地域住民自身による自律的な地域福祉活動をいかに活発化させていくかということがあります。身近な地域住民が早い段階から困っている人を見つめる、見守る、適切な相談機関や支援機関につなげる、そし

て、そうした人の社会参加の受け皿となる場や機会を地域につくり出すことが重要であると考えています。そのために、多様な主体が担い手となるよう支援する体制の整備を進めていきたいと考えています。

**問** 重層的支援体制整備事業の今後の方向性について聞きたい。

**答** これまでそれぞれの分野ごとに培ってきた専門性を生かしながら、関係機関が連携して分野の垣根を越えた包括的な支援を行うとともに、地域の皆様とも一体となつて事業を進めたいと考えています。さまざまな困難なケースに対し、みんな支えて誰もが安心して暮らせるまちとなれるよう、体制整備を進めていきたいと考えています。

### その他の質問項目

- ・本市の財政の考え方について
- ・本市における今後の少子高齢化問題の影響について
- ・本市のSDGsの取り組みについて
- ・第6次豊橋市総合計画について

## 市政運営と新年度予算に おける諸事業について



日本共産党豊橋市議団  
鈴木みさ子 議員



動画で  
チェック!!

**問** 市長が掲げていた小学校の給食費の無償化という公約との関連から、新年度における小学校の給食費を半額軽減とした考え方について聞きたい。

**答** 令和3年度の当初予算の提案をした際には、子育て支援として小学校の給食費を無償にすることを考えており、そのために約7・7億円の予算が必要でした。しかし、その後の物価高騰により、現時点では約9・3億円が必要となるなど、予算が大幅に増加しています。一方、物価高騰対策として、臨時交付金により、令和4年10月から小学校だけでなく、中学校も対象に給食の無償提供を行ってきました。そして、今年の1月から一般財源により、小中学校給食費の半額軽減を実施しています。新年度の予算編成に当たり、財政見通しの状況や、本年の実施状況などを踏まえ、子育て支援として給食費負担軽減をどのように行うのがふさわしい

のか検討しました。対象学年を絞って無償にする選択肢もありますが、給食費の半額を軽減することにより、小中学校の全年を対象に、より多くの子育て世帯を支援することになりました。

**問** 昨年6月の豪雨災害や元日の能登半島地震を受け、本市の災害対策にどのように生かしていくのか聞きたい。

**答** 近年、激甚化・頻発化する風水害に加え、いつ発生してもおかしくない南海トラフの巨大地震への備えを進めることは極めて重要です。市民の命を最大限守る、地域および社会の重要な機能を維持する、市民の財産および公共施設・産業経済活動に係る被害を最小化する、迅速な復興を可能とすることへの対策を、最新の知見を踏まえ、ソフト・ハードの両面から取り組むことが効果的と考えます。

### その他の質問項目

・新アリーナ整備事業と豊橋球場移転に伴う諸課題について

## 多目的屋内施設 (新アリーナ)整備について



まちフォーラム  
星野隆輝 議員



動画で  
チェック!!

**問** コンセクション方式を採用することで期待される効果について聞きたい。

**答** コンセクション方式は、民間事業者に対して公共施設等運営権を設定し、より自由度の高い運営を可能とすることで、利用者ニーズに即した機動的な運営が図られ、利用者の増加とともに収益性も向上するなど、事業期間全体を通じて公共サービスの質の向上や市の財政負担の軽減が期待されます。

さらに、想定収入を実際の収入が一定以上上回った場合に、その差額の一部を豊橋公園の魅力向上に資する取り組みの財源とするプロフィットシェアリングを採用することで、本市の財政負担の更なる軽減にも資するものとなっています。

**問** プロスポーツチームの本拠地としての優位性の考え方にについて聞きたい。

**答** チームの活躍によってまちの一体感が醸成され、地域への

誇りや地元愛が育まれる機運が高まることは、自治体が持続的に発展する上で大変有意義なことであると考えています。

本市唯一のプロスポーツチームである三遠ネオフェニックスは、「三遠地域を笑顔で活力ある街に！」を経営理念に、ホームゲームの開催によってスポーツの魅力を発信するだけでなく、地域の活性化にも精神的に取り組んでいただいております。スポーツを通して子どもたちに夢を与え、スポーツを「見る」楽しみを身近なものとして感じさせてくれる存在として、さらには、本市のプロモーション活動の面においても大切なパートナーであると考えています。

### その他の質問項目

・新年度に向けた市政運営の考え方に  
ついて  
・本市における持続可能な産業構造の構築について

一 般 質 問

保育士確保、入園利用調整、  
小学校接続について



公明党豊橋市議員  
梅田早苗 議員



動画で  
チェック!!

**問** 保育士確保の考え方と取り組みについて聞きたい。

**答** 保育士確保は、現役保育士の離職防止、潜在保育士の活用、新たな保育士の就業の3点を柱に据えて取り組むことが肝要だと考えています。

ICT機器の導入や保育支援員の雇用などで保育士の負担軽減を図っています。さらに、保育士資格を持たない保育補助者を活用する取り組みをモデル的に行うことを考えています。

また、保育士・保育所支援窓口を開設し、求職者と保育所等とのマッチングを行っています。

今後は、より多くの学生に保育士の魅力を発信する取り組みを進め、将来の職業に保育士を選んでもらえるよう努めます。

**問** 保育所等の入園に係る利用調整の見直しの課題と考え方について聞きたい。

**答** 抽出を進めている課題点と、施設や保護者からの声を踏まえ、今後の改善点について、施設と意

見交換会を実施する予定です。

公平で適切な入園の仕組みとなるよう、今後も継続して改善を図りたいと考えています。

**問** 幼児期における小学校への接続の取り組みを聞きたい。

**答** 教育委員会所管の幼年期教育研究委員会に保育園の園長などが毎回参加し、幼保小連携の推進を図っています。また、保育士と小中学校教諭の意見交換や、有識者による講演会への参加など、円滑な接続に向けての取り組みを進めています。

**問** 小学校教育における園との接続の取り組みを聞きたい。

**答** 「幼年期教育の手引き」を作成し、小学校と園の職員の相互理解を深め、子ども同士の交流の推進を図っています。また、幼年期教育実習を行い、理解を深める機会としています。

その他の質問項目

・第6次豊橋市総合計画における豊橋総合動植物公園の取り組みの基本方針について

精神疾患を抱える患者の  
状況と支援について



れいわ新選組豊橋  
菅谷 竜 議員



動画で  
チェック!!

**問** 精神疾患や精神障害がある方の生活上の課題への認識について聞きたい。

**答** 精神疾患を抱える方には、こころの不調により、生活のしづらさを感じる方が多くみられます。その生活のしづらさから、社会活動参加への支障、就労の困難さ、経済的な不安など、生活をする上でさまざまな課題が生じるものと考えています。

**問** 私も19歳の時にパニック障害を患い、完治に8年ほどかかったため、精神疾患の方たちを勇気付けたいと考えているが、経済的な負担を軽減する制度について聞きたい。

**答** 精神的な病気の通院医療は、障害者総合支援法により、自己負担額が1割とされ、経済的な負担の軽減が図られています。また、この自己負担分について、豊橋市精神障害者医療費の助成に関する条例により、全額助成しています。その他、65歳未満の精神障害者保健福祉手帳の

1、2級を所持している方に対し、平成26年10月より精神的な病気以外の通院医療費、平成29年12月より入院医療費の自己負担分についても、それぞれ全額助成しています。

**問** 保健所における、こころの相談体制および相談内容について聞きたい。

**答** 保健所内において精神科医師の相談を年6回、児童精神科医師の相談を年11回、公認心理師の相談を年24回予約により受け付けています。また、保健師の相談は、随時受け付けています。そして、継続的な支援が必要な場合、保健師が家庭訪問や面接を行っています。相談内容は、「病気」や「家族」、「病院」などに関する不安や悩みの相談が多くなっています。

その他の質問項目

・本市の三ツ山古墳等の発掘調査の成果と活用状況について  
・豊橋公園の防災拠点、避難所としての役割について



## ゼロカーボンシティ実現への 取り組みについて



自由民主党豊橋市議団  
土屋祐司 議員



動画で  
チェック!!

**問** 水素やアンモニアの活用に関する取り組みについて聞きたい。

**答** 水素を燃料とする燃料電池自動車、購入補助のほか、公用車にも燃料電池自動車を導入し、イベント等で水素エネルギーへの理解を深めてもらっています。

都市ガスやLPガスから水素を取り出し、発電するエネファームについても、導入に対して費用の一部を補助し設備の普及促進を図っています。アンモニアについては、現在、具体的な取り組みは行っていません。

**問** 水素ステーションを増やすことへの考え方について聞きたい。

**答** 現在、民間事業者により、水素ステーションが市内2箇所を設置されています。燃料電池自動車の普及に向け、整備は必要なものだと認識しています。まずは充電インフラの整備を中心に、取り組みを進めていきたいと考えています。

**問** 水素やアンモニアの活用についての考え方を聞きたい。

**答** 水素やアンモニアは、燃焼時にCO<sub>2</sub>を排出しないためカーボンニュートラルに貢献する次世代エネルギーと考えています。中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議が設立され、新たなエネルギー資源として期待される水素・アンモニアの需要創出、普及啓発等に取り組んでいます。こうした連携は水素やアンモニアの活用に向けた取り組みの加速化につながるものと認識しており、動向を注視していきます。

**問** デコ活に対する考え方について聞きたい。

**答** デコ活は、生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康で、温室効果ガス削減目標も同時に達成する新しい暮らしを提案するものです。デコ活という国民運動が展開される中、これを追い風に更なるゼロカーボンの取り組みを進めていきたいと考えています。

## 本市の新たな観光資源 について

について



公明党豊橋市議団  
井上豪史 議員



動画で  
チェック!!

**問** アニメツーリズム施策の現状の取り組みと考え方について聞きたい。

**答** 本市出身の作家、雨森たきびさん著書のライトノベル「負けヒロインが多すぎる！」が、令和6年度にテレビアニメ化されるのが発表されました。

本作品は、舞台が豊橋市に設定されており、豊橋駅や水上ビルをはじめ、のんほいパークや地下資源館、うずら卵や大葉、ちくわなど、地域資源が数多く登場しています。本市を舞台とするアニメ作品は、本市を知っていたただく絶好の機会ですので、全面的に本市も協力をしていくところです。

**問** アニメツーリズムに対する今後の方向性について聞きたい。

**答** アニメコンテンツを活用しての本格的な観光誘客は、本市で初めての取り組みとなりますので、「負けヒロインが多すぎる！」のテレビアニメ化のチャンス、市内事業者と一緒に

て作品を盛り上げ、新たな観光需要を創出していきたいと考えています。

テレビアニメ化に際しては、本市の地域資源や日常の風景が再現されることが想定されますので、作品の舞台となった場所へのファンのお来訪、いわゆる聖地巡礼による観光客の増加を期待し、作品の舞台となった場所だけでなく、この絶好の機会を捉えて、他の観光資源への誘導や地域の食や文化に触れていたなど、消費等を通じて、本市経済の発展にもつなげていきたいと考えています。

こうした取り組みは、交流人口が飛躍的に増え、まちがにぎわい、市民も元気になることが期待されるため、今後もアニメとのコラボを含め、コンテンツの誘致を積極的に行っていききたいと考えています。

### その他の質問項目

・本市のライフコースアプローチの取り組みについて

## 一般質問

### 能登半島地震から見えてきた 課題と対策について



自由民主党豊橋市議団  
川原元則 議員

動画で  
チェック!!

**問** 能登半島地震では、被災された自治体の断水が大きな問題となった。通水はしたが飲用には使えないということで、給水車から飲用水を受けている方が見えたが、大規模地震における水道水確保の考え方について聞きたい。

**答** 断水した場合には、給水車で応急給水を行うことになりませんが、能登のような大規模な断水では、本市所有の給水車等だけでは対応できません。日本水道協会を通じて、多くの自治体へ給水車の応援要請を行うこととなります。

市民の方には、最低でも1人1日3リットルを3日分、推奨としては7日分の飲用水の備蓄を広報等でお願ひしているところです。

**問** 被災地支援から見えてきた課題を、本市にどのように生かしていくのか聞きたい。

**答** 上下水道局では、能登半島地震が発生する前にも、令和4

年の静岡市での大規模断水の事例研究を行っていました。そのため、今回の能登への給水車の派遣の際には、ある程度具体的なイメージを持って活動に当たることができました。

今回、実際の活動で得られた貴重な経験や気付きを実際の災害対応に生かすため、上下水道局内で意見交換を行うとともに、活動報告書を作成し、見える化した上で課題の共有を図っています。その中で、大規模断水に対応できるように常に準備しておくことが、被災時の市民生活を支える上で重要であると再認識しました。

今後は、対応策をしっかりと行おうとともに、南海トラフ地震のような広域災害では、本市の応援要請に対する給水車の不足が想定されるため、給水車に依存しない断水対策についても検討を進め、市民の安全・安心につなげていきます。

### 本市の入札制度 最低制限価格について



紘基会  
寺本泰之 議員

動画で  
チェック!!

**問** 日本の力は物づくりである。競争なくして成長なし。最低制限価格制度は、健全な競争による安価、高品質を排除する欠陥入札制度である。導入義務のない官製高値誘導落札制度は会計法や取り引きの制限を禁じる独占禁止法に明らかに違反している。河川水路等維持整備工事の入札参加業者32社全てが最低制限価格と同額入札をしており、状況証拠的には官製談合である。

**答** なぜ調査しないのか聞きたい。入札業者が最低制限価格と同額での入札ということですが、本件工事の設計内容には見積もりによる部分がなく、積算基準、歩掛、設計単価など、全て公表されているもので積算ができます。

加えて、各入札業者は、公表されている積算基準書や、入札後の設計書の情報提供等を参考に、設計価格の積算について努力、研究をしており、積算能力

が向上していることから、予定価格や最低制限価格の算出が可能であると考えられます。

また、本件工事は債務負担行為を設定して入札を前倒しするものであり、年度当初など、閑散期にどうしても受注したいなど、入札業者の経営判断による強い受注意欲により、このような全ての案件において、全ての入札業者が最低制限価格と同額で入札という入札結果になったのではないかと推察されます。

加えて、業者への調査というお尋ねがありました。この入札において不正が行われたわけでもなく、不審な点もないことから、調査を行うことは考えていません。

#### その他の質問項目

- ・豊橋市公会堂窓枠シーリング打替修繕の入札について
- ・本市における職員の倫理について

寺本泰之議員の問の掲載内容については、議員の発言の自由を尊重して掲載していますが、あくまで議員個人の見解です。

## 保育所等における 安心・安全な保育について

**問** 国のこども未来戦略では、76年ぶりに保育士配置基準の改善が図られることになった。また、生後6か月から2歳児を対象とした、こども誰でも通園制度（仮称）が2026年度に本格実施される予定である。子どもたちに安心・安全な保育を保障していくため、計画的な保育体制整備が必要となる。本市における保育士配置基準の改正と、こども誰でも通園制度（仮称）への対応について聞きたい。

**答** 配置基準の改正への考え方については、配置基準改正を規定した関係法令は令和6年4月から施行されますが、当分の間は、従来基準による運営も認められるよう経過措置が設けられています。新基準による職員配置を行う園には、運営費の基礎となる公定価格において加算が適用されますが、現時点では、国から具体的な単価が示されていないことに加え、保育士確保の難しさや、保育現場の混乱などを鑑みて、令和6年4月から直ちに新基準を適用しない考えです。今後、情報収集に努め、詳細な対応を整理していきます。また、こども誰でも通園制度（仮称）への対応については、この制度は現在、本格的な実施を見据えた試行的事業が進められており、具体的な制度設計はこれからという段階です。



日本共産党豊橋市議員

中西光江 議員



動画で  
チェック!!

今後の予定として、令和7年度に子ども・子育て支援法へ規定され、令和8年度から全国的に本格実施をしていくことが示されていますので、引き続き、国の動向を注視し、対応を整理していきたいと考えています。



その他の質問項目  
・高齢者のよりよい聞こえの支援について

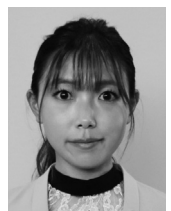
## 本市の消防体制について

**問** 緊急消防援助隊派遣について、被災地での消防活動に関する課題認識を聞きたい。

**答** 派遣初期段階においては、トイレ環境の整備が不十分であったため、対応に大変苦慮し、仮設または簡易トイレなどの早期設置を想定した後方支援活動の重要性を改めて認識したところです。また、寝具である寝袋や毛布を多数の隊員が共有して使用したため、衛生管理面を心配する声も上がっています。

**問** 消防職員の惨事ストレスへの対策について聞きたい。

**答** 豊橋市消防本部惨事ストレス対策要領に基づき、職員の心の健康を確保するよう努めています。悲惨な現場や強い緊張を強いられるような現場活動の後には、職員間で活動の内容や情報の共有を図り、職員の精神的な負担を軽減させる取り組みを実施しています。また、消防職員研修において、メンタルヘルス



夢響き合う議会  
鈴木智子 議員



動画で  
チェック!!

に関する研修の実施や、職員への心の声に耳を傾ける傾聴の方法を管理職員研修において実施するなど、職員への惨事ストレス対策を図っています。

**問** 女性消防職員の活躍を支援する取り組みについて聞きたい。

**答** 活躍を推進するため、全職員を対象とした研修会を開催し、男女がともに活躍できる職場づくりなどについて理解を深めました。また、育児休業から復帰した女性消防職員が、子育てをしながら救急隊員としても活躍できるように、本部日勤救急隊を発足させ、令和5年度からは東三河消防指令センターへ初めて女性を配置するとともに、これまで私服で対応してきた妊娠期の女性消防職員に対し、マタニティー制服を整備しました。

その他の質問項目  
・学校規模の適正化に関する諸課題について  
・本市における公共ホールの在り方について  
・本市の救急医療体制について

## 一 般 質 問

### マイナンバーカード 取得の推進について



公明党豊橋市議団  
宍戸秀樹 議員



動画で  
チェック!!

**問** マイナンバーカードの普及状況について聞きたい。

**答** 本市のマイナンバーカードの普及状況は、令和6年1月末時点での交付枚数率は78・5%となっており、令和4年度末の67%から11・5ポイント上昇し、全国の平均交付枚数率78%を0・5ポイント上回っています。

なお、死亡や有効期限切れ、国外転出等を考慮した保有枚数率は72・7%となっており、全国の平均保有枚数率73・1%を、0・4ポイント僅かに下回る状況です。

**問** 交付枚数の増加のためにどのような取り組みを行ってきたか聞きたい。

**答** 令和4年度には、市役所全庁応援体制による地区市民館などへの出張申請受付を行うことで、令和3年度の出張申請受付枚数約1500枚に対し、令和4年度は約1万7000枚の申請を受け付けることができ、大

きく交付枚数率を上昇させることができました。

また、申請しやすい環境づくりのため、事業所などを対象とした出張申請受付サービスを継続するとともに、マイナンバーカードの時間外窓口を拡張しました。さらに、令和4年12月からはインターネット上で予約可能なマイナンバーカード交付予約システムを導入し、円滑な交付環境づくりにも努めました。

**問** 今後の普及への取り組みについて聞きたい。

**答** 福祉施設や入院施設といった、ご自身で申請場所へ行くことが難しかった方々に対する出張申請受付について取り組みを始めています。また、交付についても、これまで本庁舎のみであったところ、令和5年12月8日から清水窓口センターでの交付を試験的に実施し、そこで得られたノウハウを基に、交付体制の拡充に向けた検討を開始したいと考えています。

### 小中学生の朝食の習慣と 体力の低下について



自由民主党豊橋市議団  
石河貫治 議員



動画で  
チェック!!

**問** 朝食の現状と課題について聞きたい。

**答** 現状、朝食を毎日とらない割合は小学生で21%、中学生で30%との報告があります。本市においては、朝食をとる習慣を整える取り組みとして、学校保健委員会が朝食の大切さを伝えたり生活点検に朝食の項目を入れ込んだりしています。

しかし、朝食をとる習慣を整えるためには家庭との連携が必要であり、家庭での規則正しい生活習慣が関係することを今以上に保護者に理解していただくことが課題だと考えています。

**問** 朝食の習慣と体力の関係性について聞きたい。

**答** 毎日朝食をとる子どもととらない子どもとでは、小学校5年生で約6点、中学校2年生で約4点、体力テストの合計点に開きがあり、全国同様に一定の相関関係が認められています。

**問** 体力の現状と課題について聞きたい。

**答** 令和5年度の体力テストでは、昨年度と比較し総合評価で最も高いA段階の割合が増えて一方、最も低いE段階の割合も増えていきます。総合評価が低い子どもは自主的に運動に取り組む意欲も低い傾向があることが課題だと考えています。

**問** 課題解決のための市としての取り組みについて聞きたい。

**答** スポーツ庁の調査によれば、体育と保健を関連させると、運動に意欲的に取り組めるようになるとの報告があり、本市でも体ほぐし運動と心の健康を関連させた授業を行うなどの取り組みを始めています。学校からは、運動の気持ちよさに気づき、運動が好きな子が増えたという報告が上がっています。こうした取り組みを市内に広げていきたいと考えています。

#### その他の質問項目

- ・ 中学校部活動と休日における地域クラブ活動について
- ・ 本市における空き家等対策について

## 本市の発達支援(療育)について

**問** 早期受診の現状と課題について聞きたい。

**答** こども発達センターの小児児童精神科の初診までの待機期間は、2月末時点で約7か月、待機人数は225人とまだまだ多くの方にお待ちいただいている状況が続いています。また、受診環境だけでなく、子どもそれぞれに合わせた切れ目ない療育環境を充実させる取り組みも必要であり、併せて進めています。

課題としては、小児科・児童精神科の待機期間が長期化しており、早期に医師を確保する必要があるが、児童精神科医については絶対数が少ないことから、特に採用が困難となっています。

また、療育環境については、障害児支援施設などの連携を深めることで、より効果的な環境を整えていく必要があると考えられています。

**問** 本市の発達支援の考え方に



自由民主党豊橋市議団  
本多洋之 議員



動画で  
チェック!!

ついて聞きたい。

**答** 現在策定中の次期豊橋市障害者福祉基本計画の中で、「基本目標Ⅱ 社会参加しやすい仕組みづくり」において、「障害の早期発見をはじめとする発達支援体制の充実を図るとともに、障害児一人ひとりの個性や能力に応じた教育・保育活動などを推進」していく方針です。そのため、豊橋市障害者自立支援協議会子ども支援専門部会など関係者が集う協議の場において、適切な支援の在り方についての意見交換や事例対応の検討を行い、児童発達支援センターやこども発達センターを中心に、保育園・幼稚園・認定こども園・学校・東三河児童・障害者相談センター等の専門機関や診療機関がしっかりと連携していくことが大切だと考えています。

### その他の質問項目

・本市の中学校部活動の今後の方向性について

## 本市の女性に対する相談支援について

**問** 女性相談とDV相談の現状について聞きたい。

**答** 女性相談として、電話相談・面接相談・法律相談の3種類を実施しています。電話相談は女性の相談員2名体制で対応しています。面接相談は男女共同参画センター「パルモ」で女性相談員が、法律相談も「パルモ」で女性弁護士が対応しています。

DV相談は、電話相談と面接相談をDV相談員1名で実施しています。

**問** 相談窓口を案内しても、心理的なハードルから相談者が手続きを行わないケースがある。相談員が面接相談の後すぐに窓口に行き、手続し、悩みや不安を

**答** 福祉事務所等による支援の必要性が見込まれる場合、面接相談を市役所で実施し、相談終了後に窓口へ相談者とともに出席し、手続きの後押しをするなどの取り組みは、悩みや不安を



とよはし みんなの議会  
古池もも 議員



動画で  
チェック!!

抱えた相談者に寄り添った有効な手法の一つと認識しています。

**問** DV相談には一定の専門性を要するため、現行のDV相談員1名の配置では被害者を支援しきれないのではないかと考えるが、その認識を聞きたい。

**答** DV相談は、スタートした平成26年度と比べ、電話相談・面接相談とも増加しています。が、DV相談員、女性相談員、担当の事務職員がチームを組むことで、一定の対応はできていると認識しています。引き続き、現行体制の下、DV相談に係るスキルアップのため、DVマニュアルの充実や、月1回開催している相談員研修会においてDV相談の事例検討を追加していきます。

これらの取り組みにより、被害者に寄り添った的確かつ機動的な対応ができる相談体制の充実を図りたいと考えています。

### その他の質問項目

・本市の若者への政策について

# 一般質問

## 文化のまちづくりに向けた取り組みについて



自由民主党豊橋市議団  
小林憲生 議員



動画で  
チェック!!

**問** 本市の文化芸術振興の現状と課題について聞きたい。

**答** 多くの文化芸術活動が行われ、その活動が広く市民に周知・理解されて応援する方が多くいる「文化がみえるまち」の実現に向けて振興を図っているところです。しかし、高齢化による後継者・担い手不足は文化芸術活動の存続に影響を及ぼしており、豊橋文化振興財団の加盟団体は平成18年度の258団体から平成28年度には191団体へ、そして今年度は153団体に減少しています。

**問** 映画や漫画、アニメーション等のメディア芸術への振興の取り組みについて聞きたい。

**答** 愛知大学のメディア芸術専攻の皆さんや、映像・映画関係者の方々により、穂の国とよはし芸術劇場等の文化施設において、講演会、ワークショップ、上演会等をしていただいています。また、「だもんで豊橋が好きって言うつとるじゃん！」の佐

野妙さんや「負けヒロインが多すぎる!」の雨森たきびさんといった、本地域に関わる作品を生み出している作家さんの協力の下、図書館でのトークイベントや特集コーナーでの作品紹介、イラストや漫画を使った丸山薫紹介リーフレットの作成等の市の事業とのタイアップに加え、JR東海等の事業者と協力し、コンテンツを生かした誘客事業の取り組みも行っています。

**問** 今後のメディア芸術振興の考え方について聞きたい。

**答** 映画、漫画、アニメーション、ゲームといった日本が世界に誇る新しい文化は、エンターテインメントとして、既に多くの人たちが親しみ、私たちの生活を豊かにしてくれています。地域にゆかりのある作家や作品を紹介し、作家さんの協力を得てイベント等を行い、より多くの市民にメディア芸術を身近に感じていただき、振興につなげていければと考えています。

## 医療的ケア児とその家族への支援について



になる会  
諸井菜々子 議員



動画で  
チェック!!

**問** 保育所等における医療的ケア児の受け入れ状況と課題について聞きたい。

**答** 来年度4月からは、合計5名を公立園にて受け入れることとなります。課題としては、医療的ケア児の受け入れ経験がある園が少なく、安全な受け入れができるかどうか保育現場での不安が大きいこと、民間園での看護師の配置が進んでいないこと、看護師の確保、プライバシーを保護して医療的ケアを行う場所の確保等が課題であると考えています。

**問** 円滑に学校生活に移行できるようにするための各種関係機関との連携と、受け入れ体制の整備について聞きたい。

**答** 保育課、障害福祉課などの関係課と連携し、小学校入学の二、三年前から情報の把握・共有に努めています。本人やその保護者の意向を可能な限り尊重し、総合的な観点から就学先を検討し、小学校入学まで切れ目

なく支援する体制の整備を行っています。

保護者の付き添いがなくても、ほかの子たちとともに教育を受けられるよう最大限に配慮し、体制整備をしています。例えば、修学旅行等の校外学習にも安心して参加することができるよう、看護師派遣の拡大等の体制づくりを進めています。

**問** 放課後児童クラブにおける受け入れについて聞きたい。

**答** 現状、公営・民営児童クラブともに受け入れはありませんが、受け入れの進め方を勉強していきたいと考えています。

**問** 医療的ケア児在宅レスパイト事業への考え、日中一時支援の現状と課題について聞きたい。

**答** 本事業については現在本市では実施しておらず、今のところ実施に向けた検討は行っていません。

### その他の質問項目

・孤育てや児童虐待ゼロにするための取り組みについて

## 中心市街地活性化基本計画の 取り組みについて

**問** 中心市街地の整備状況について聞きたい。

**答** 新たな再開発事業に向けた動きとしては、現在、広小路一丁目北地区において事業化に向けた取り組みを進めており、今年度末に都市計画決定する予定です。また、東口駅前地区においては、地区内の権利者によるまちづくり検討組織で勉強会を重ね、再開発事業を目指した検討を進めることとなりました。両地区に対して、事業推進に必要な助言を行うなど、しっかりと支援していききたいと考えています。

**問** 日常生活に必要な施設として、再開発事業における病院や、商業施設など生活に必要な施設の導入について聞きたい。

**答** 病院や商業施設など、生活に必要な施設を含め、商業サービス施設などの導入の可能性について、市場のニーズを踏まえつつ、段階的に熟度を高めた検討を行い、導入の可能な施設



自由民主党豊橋市議団  
近藤修司 議員



動画で  
チェック!!

やその規模を決定していくこととしていきます。

**問** 豊橋駅西口駅前広場の交通環境改善に向けた取り組みの現状について聞きたい。

**答** 現況の駅前広場内での再整備の可能性を探るため、土地を所有しているJR東海や交通事業者、送迎バスを運行する企業などとの打ち合わせを行うとともに、整備手法を検討しましたが、速やかな交通環境の改善には難しいような状況です。

**問** 豊橋駅西口駅前広場の今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 中長期的とはなりますが、関係権利者や地元住民の方々の理解と協力を得ながら、できることから一つずつ課題を解決し取り組んでいきたいと考えています。

### その他の質問項目

・本市における定住移住政策とプロモーションについて

## 三河湾や内陸等での 地震の想定や備えについて

**問** 三河地震（1945）の津波到達時間の記録と、三河湾側で発生しうる津波の到達時間の認識を聞きたい。

**答** 津波到達時間は大崎で34分、船町で42分と記録が残っています。過去の記録などを参考にすれば、到達時間は南海トラフ地震よりも早くなるのではないかと思っています。

**問** 啓発のために、40分前後の津波到達時間を前提とした時間内の避難が困難なエリアの図示、作図について聞きたい。

**答** 客観的な数字を持っていません。不安をおおるような、それから無責任なものを出していくことは、我々としてはどうかというような認識です。

**問** 三河地震の津波記録は、検潮所で記録された客観的な数字である。被害調査の予測と観測値、より客観的な数字は観測値と思われるが、認識を聞きたい。

**答** そこまで言われると、ただの見解の相違になりますので、

我々としては先ほど答弁したとおりです。



豊橋だいきき会  
長坂尚登 議員



動画で  
チェック!!



東三河地域防災協議会「愛知県東三河地域における地震による津波の歴史」



豊橋市津波避難行動指針 避難困難地域図

### その他の質問項目

・児童相談所の設置について  
・市主催行事式典等における議員来賓等について  
・学校規模の適正化と学校の統合について  
・市職員を守る、再入札を防ぐ等のメリットを踏まえた予定価格の公表について  
・豊橋公園の名称変更について

# 一 般 質 問

## 災害に強いまちづくりの推進について



公明党豊橋市議団  
水野 恵 議員

動画で  
チェック!!

**問** 防災備蓄品の現状について聞きたい。

**答** 南海トラフ地震などの大規模災害が発生した場合、家屋の倒壊、焼失、津波による流失等により、食料品等を持ち出せずに避難せざるを得ない方が多数発生することや、交通網等の被害により、物流機能がまひすること、外部からの救援物資が届きにくくなるのが懸念されています。

避難した市民の皆様へいち早く防災備蓄品を届けるため、市が指定する避難所、避難支援場所の防災倉庫や、防災備蓄倉庫等に防災備蓄品を計画的に分散、備蓄しているところです。

**問** 令和5年2月修正版豊橋市地域防災計画の資料では、生理用品は13箇所の防災備蓄倉庫の中で、9箇所に備蓄されているが、残り4箇所には備蓄されていない現状である。

そこで、生理用品の分散備蓄の考え方について聞きたい。

**答** 生理用品をはじめ、衛生用品は種類が分かれており、維持管理を適切に行う必要があるため、防災備蓄倉庫で保管をしています。なお、防災備蓄倉庫で保管する備蓄品については、管理の効率性を考慮しつつ、引き続き、13箇所の備蓄倉庫に適切な分散配置を行います。

**問** 防災備蓄倉庫から各避難所までどのように配送するのか聞きたい。

**答** 不足する備蓄品については、避難所から災害対策本部に連絡・依頼があり、必要とする備蓄品を、市や輸送協定機関が中心となって、防災備蓄倉庫から各避難所に配送します。

しかし、能登半島地震のように、公的な支援が遅れることもあるので、自助、共助の必要性を引き続き啓発していきたいと考えています。

### その他の質問項目

・女性の活躍を推進するための取り組みについて

## まちづくり戦略プロジェクトの推進について



自由民主党豊橋市議団  
山本賢太郎 議員

動画で  
チェック!!

**問** 北部地域活性化プロジェクトの成果と今後の取り組みについて聞きたい。

**答** 北部地域活性化プロジェクトでは、これまで豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）の整備を契機としたインターチェンジ周辺地域の活性化に向け、部局間連携を図りながら、地域住民とともにまちづくりを進めてきました。今年度は、市民ワークショップの開催や、対象地域の地権者意向調査、北部地域への進出を期待する企業の意向調査などを実施し、市議会からの意見もいただきました。

それらを踏まえ、今年度末までに、まちづくりの方針や指すまちの姿、ゾーニングなどを土地利用構想として取りまとめます。次年度から、新たに北部地域活性化推進室を立ち上げ、専従する職員を配置するとともに、関係部局と連携し、地域住民とともに、より一層の事業推進を図っていきます。

**問** 新たに産業部内に北部地域活性化推進室が立ち上がる。本プロジェクトはこれまで建設部が中心に進めてきたが、今後、産業部として、どのように引き継ぎ、進めていくのか聞きたい。

**答** 産業部の役割は、産業集積の促進により商工業の振興を図ること、観光資源の魅力づくりなどにより観光振興を図ること、競争力の高い産地づくりの推進等により農業の振興を図ることなどが挙げられます。こうした視点から、産業振興施策を戦略的に立案し、事業化していくことが北部地域を活性化させていくためには必要であると考えており、新たに産業部内に北部地域活性化推進室を設置するものです。

次年度は、土地利用構想の具体化に向け、土地利用計画図案などの作成を進めていきます。





## 次回定例会開催予定

月 日	時 間	会 議	場 所
6月 3日(月)	10時	議会運営委員会	西館7階
10日(月)	10時	議会運営委員会	
11日(火)		請願・陳情締切り (~17時)	
14日(金)	10時	議会運営委員会	西館7階
17日(月)	10時	▶ 本会議 (一般質問など)	議場
18日(火)	//	▶ // ( // )	
19日(水)	//	▶ // ( // )	
20日(木)	10時	📺 常任委員会(議案審査など)	西館7階
	13時	📺 //	
21日(金)	10時	📺 //	
	13時	📺 //	
24日(月)	10時	📺 一般会計予算特別委員会 (補正予算審査など)	
27日(木)	10時	議会運営委員会	
28日(金)	13時	本会議 (議決など)	議場



### 議会を動画で見よう!

▶ マークの日にケーブルテレビ・インターネットで本会議の生中継、📺 の日にYouTubeで委員会の生中継を配信します。  
市議会ホームページまたは二次元コードからアクセスしてください。

本会議は  
こちら



委員会は  
こちら



議場：西館8階

※日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際にはホームページで最新の状況をご確認いただくか、議会事務局（51-2920）までお問い合わせください。

## 編集後記

昨年5月に編集委員会委員に選ばれて以降、市民の皆様にとってより身近で、より分かりやすく市議会の活動をお伝えできるよう、市議会だよりを作成してまいりました。

これからの市議会だよりにもご期待ください。

編集委員会委員 伊藤哲朗 井上豪史 中西光江 久保大司 諸井菜々子

Toyohashi Thinking \ みんなにエール! /



おたくも うちも  
豊橋信用金庫

豊橋市小畷町579番地 ☎(0532)52-0321(代)  
https://www.toyo-shin.co.jp



towa's

家族葬の  
トワーズ

family ceremony

生前のご相談から葬儀の後の  
お困りごとまでトータルに  
心を込めてサポート

豊橋市内の葬儀場

家族葬のトワーズ® 豊橋西  
〒411-8083 豊橋市東路 3-8-12

家族葬のトワーズ® 豊橋中央  
〒440-0826 豊橋市大井町 135

家族葬のトワーズ® 豊橋こもぐち  
〒441-8011 豊橋市菰口町 1-31

家族葬のトワーズ® 高師店  
〒441-8157 豊橋市上野町新上野12-2

お気軽にお問い合わせ下さい

24時間対応

相談無料

0120-365-681

## 広告

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。)

詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。